

I. ジュニア・リーダーとは

市町村の子ども会育成連合会に所属し、子ども会活動及び地域社会の振興を図るため、子ども会活動の支援及び地域活動などのボランティア活動を行っている、中学生・高校生の年少リーダーです。

II. ジュニア・リーダーについて

ジュニア・リーダーは、各子ども会の指導者や育成者(子ども会会長)の補助的機能を果たすもの(お手伝い)ではなく、独自の指導的役割をもって、子ども会活動を導くものです。

また、子ども会所属の児童と年齢も近く、子ども達にとっても親しみやすい存在であり、子ども会活動の活性化に大きく貢献する存在であります。

ジュニア・リーダーの育成は、子ども会育成と切り離すことのできない重要なものです。

《主な役割》

- ① 仲間作りのよき理解者として、その推進に当たるとともに、自らの成長を図ること。
- ② 班活動の具体的、実践的な指導に当たり、会員の積極的参加を促進すること。
- ③ 集団指導者の指導のもとに、会長・班長などの役員の活動を援助すること。

III. 富谷市ジュニア・リーダー『ありんこ』について

富谷市ジュニア・リーダー「ありんこ」は、昭和52年に結成され、子ども会活動のお手伝いやその他のボランティア活動に積極的に取り組んでいる中学生・高校生のサークルで、令和3年度の会員数は、16名(中学生5名、高校生11名)です。

主な活動は、子ども会行事への派遣、生涯学習課事業へのスタッフとしての協力、市内各種イベント・行事への派遣等です。

また、毎月定例会を開いて、活動についての話し合いや活動に役立つ実技の練習も行っています。

ジュニア・リーダー「ありんこ」は、「一人一人が自覚を持ち、積極的に活動をしていこう」をテーマに取り組んでいます。

